～～第８１８３回～～
八紘嶺
～Ｈ２９．５．１４～
　岩岳山に続く夏山訓練第二弾。安倍奥の八紘嶺に梅ヶ島温泉から登る。標高差は約 1000ｍ。前日は大雨のうえ朝まで雨が残っていた。天気予報は曇りだが昼頃の晴マークに期待する。梅ヶ島温泉駐車場に集合し、旅館街の外れから林道をショートカットする近道に取りつく。近道だけに短いが急坂だ。再び林道に出ると入口に登山ポストがある。この辺りの人工林は間伐展示林だけに手入れがされていて気持ちよい。1 時間ほどで安倍峠へ続く林道に出る。駐車場が有りここに車を止めれば楽だと思いながら、登山道と別れ林道を行く。しばらく歩くと旧歩道入口の標識がある。サカサ川に沿うように続く旧歩道は、水平で歩きやすく新緑が美しい。サカサ川の源流を過ぎると安倍峠だ。付近にはオオイタヤメイゲツの大木が群生している。木に付けられた標識にはムクロジ科と記されている。後で調べるとカエデ科は新分類体系でムクロジ科に統一されたようだ。大光山への登山口と反対方向へ林道を戻り、通行止ゲートを抜けるとトイレのある新安倍峠に着く。駐車場の奥から急登し稜線を行く。やがて道は稜線から左に離れ支尾根を巻いて梅ヶ島からの登山道に合流する。一登りで安倍峠から続く稜線へ出る。富士見台は足元が崩壊しロープが張られている。一面ガスの中で富士山は見えない。八紘嶺までは尾根に沿ってひたすら登っていく。急な岩場などもあって登り甲斐がある。ガスは濃さを増し雨粒が混じるようになってきた。1881ｍ地点手前の道端で昼食をとり、雨具を着用して先を急ぐ。1881ｍ地点を越え、下って登り返すと七面山や大谷嶺への分岐点のある八紘嶺だ。登山者に教えてもらいクモイコザクラの花を見ることができた。帰りは分岐を真っ直ぐ梅ヶ島へ下る。幸い雨は本降りにならずに止み、林道との合流点を通過してどんどん下る。展望はなかったものの、ヤマビルに出合わなくて感謝。黄金の湯に寄り家路に就く。
参加者：11 名（静岡西 1、藤枝 8、島田 2）
天候：曇
地図：梅ヶ島
コースタイム：梅ヶ島温泉Ｐ803…登山口 815…林道Ｐ912…旧歩道入口 930…安倍峠 1000…新安倍峠Ｐトイレ 1012-25…梅ヶ島分岐 1054…富士見台 1107…1881ｍ手前 1150-1210…八紘嶺 1242-50…梅ヶ島分岐 1405…林道Ｐ1427…登山口 1518…梅ヶ島温泉Ｐ1530
記録:藤枝支部　ゆ記

サカサ川源流沿いの旧歩道を安倍峠へ向かう

ヒメイチゲ

クモイコザクラ